

# 女性が輝く京都づくり事業【京都府】

## 地域の実情と課題

### 【実情】

■指導的地位への女性の参画に関し、京都府内企業の女性管理職比率は、依然として低い状況。

### 【課題】

■女性活躍の先進事例は、大企業が中心であり、京都府内企業全体の女性の活躍を進めるためには、中小企業への取組の拡大が課題。

■管理職予備層(係長クラス)が少ない。(女性に管理職登用が困難な理由:「女性社員が少ない」が3割超(㊸京都府調査))

## 事業の特徴

■輝く女性応援京都会議事務局(京都府・京都市・京都労働局・京都商工会議所)が核となり、随時作戦会議や情報交換を行いながら事業を作り上げていった。

■各連携団体がそれぞれの強みに応じて役割分担しながら、事業を効果的に実施した。

## 目的・目標

行政(京都府・京都市・京都労働局)と経済団体等の連携によるオール京都による「輝く女性応援京都会議」のもと、女性が輝くための推進計画を策定するとともに、会議に「人事部」を設置し、中小企業の女性人材の育成を支援。

## 連携団体

### 【輝く女性応援京都会議 連携団体】

※女性活躍推進法に基づく「協議会」として位置付け

京都市 京都労働局 京都経営者協会 京都工業会 京都経済同友会 京都府商工会議所連合会 京都府商工会連合会 京都商工会議所 京都府中小企業団体中央会 京都府商工会議所女性会連合会 京都府商工会女性部連合会 京都商工会議所女性会 国際ソロプチミスト京都 国際ゾンタ京都クラブ 日本労働組合総連合会京都府連合会 大学コンソーシアム京都 日本政策金融公庫京都創業支援センター 21世紀職業財団関西事務所 京都府・市男女共同参画センター

## 事業の効果

企業における女性活躍計画の策定支援から女性活躍研修の実施、企業の枠を超えたネットワーク構築まで、ワンストップで支援する企業支援の新たなモデル(輝く女性応援京都会議人事部)を形成。

■相談支援した女性社員数→実績249人

■自主的な女性社員ネットワークが誕生！

女性ネクストリーダー研修の第Ⅰ期・第Ⅱ期生の有志により、女性社員のネットワークが誕生！

## 今後の課題

### 中小企業の女性活躍推進事業への巻き込み

→社内で女性活躍推進体制の構築が進む企業が増えていることに加え、女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定の義務化などの事情により、大企業において比較的的本事業への積極的な参画があった。しかし、京都府内の企業の圧倒的多数を占める中小企業の参画がなかなか進まなかった。

# 1 オール京都女性活躍推進計画策定事業

## 輝く女性応援京都会議

(平成27年3月16日発足)

※女性活躍推進法に基づく「協議会」として位置づけ

京都府、京都市、京都労働局、京都府商工会議所連合会、京都府商工会連合会、京都府中小企業団体中央会、京都商工会議所、京都経営者協会、(一社)京都経済同友会、(公社)京都工業会、京都府商工会議所女性会連合会、京都府商工会女性部連合会、京都商工会議所女性会、日本労働組合総連合会京都府連合会、国際ソロプチミスト京都、国際ゾント京都クラブ、(公財)大学コンソーシアム京都、日本政策金融公庫、(公財)21世紀職業財団関西事務所、京都府・市男女共同参画センター



### 「輝く女性応援京都会議」行動宣言

**行動宣言1**  
自主的な行動計画の策定推進

**行動宣言2**  
積極的な人材発掘・能力開発・登用等の推進

**行動宣言3**  
「働き方改革」の推進による環境づくり

**行動宣言4**  
起業・創業の推進

### 女性活躍実態調査の実施

京都府内の30名以上300名以下の企業1,000社を対象に、女性の管理職登用等の状況、女性活躍推進の取組の導入及び活用の実態を調査

【女性の管理職登用状況】



【職階別 正社員の男女別割合】



調査結果を指標や取組の検討に活用

## 京都女性活躍応援計画を策定 (平成28年3月)

- 計画期間:平成28年4月～平成38年3月(3年を目途に見直し)
- 4つの「行動宣言」に基づき、「現状と課題」、「対応する取組」を整理
- 施策推進の目安となる、11の参考指標を設定
- 女性活躍推進法に基づく京都府及び京都市の推進計画としても位置付け

# 2 「輝く女性応援京都会議」人事部事業

「輝く女性応援京都会議」に人事部を設置し、女性活躍応援マネージャーが、女性活躍計画の策定支援から女性活躍研修の実施、企業の枠を超えたネットワーク構築まで、企業の取組をワンストップで支援

## 人事部キックオフセミナーの開催(平成27年8月26日)

企業の経営トップ層・人事担当者・管理職等に対し、意識啓発・本事業への参画促進を目的としたセミナーを開催  
129名参加  
☆「経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス」 講師:株式会社ワーク・ライフ・バランス代表取締役社長 小室 淑恵氏



## 「輝く女性応援京都会議」人事部メニュー

① 女性活躍推進のための行動計画策定勉強会及び相談会の実施

- 人事担当者向け女性活躍推進法に基づく事業主行動計画の策定勉強会及び相談会を実施
  - ・10月～3月にかけて、月1回開催、その他経済団体に出向いて勉強会を開催 128社参加
- 希望に応じて、企業訪問による個別カウンセリングを実施



女性活躍推進のための行動計画策定勉強会・相談会

② 企業・団体の枠組みを超えた女性活躍研修の実施

- <女性社員向けネクストリーダー研修>
  - 管理職予備層の女性を対象に、マネジメントスキル習得などを目指した研修を実施
  - 第1期・第2期(各3回コース) 計59人参加
- <管理職向けダイバーシティマネジメント研修>
  - 女性活躍推進に取り組む人事担当者・管理職等を対象に、女性社員の育成やマネジメントの手法に加え、マタハラ等ハラスメント対策についての研修を実施 3回開催 計32名参加



女性社員向けネクストリーダー研修

③ 企業・団体の枠組みを超えたネットワーク構築支援

- 女性ネクストリーダー研修第1期・第2期参加者で合同懇親会を開催。参加メンバーによるFacebookグループページを運営
- 参加者有志による女性活躍関連書籍の輪読会がスタート



Facebookのグループページ開設

# 3 女性の活躍の「見える化」事業

## ●女子学生向けキャリアデザインセミナーの開催

企業において活躍する女性社員講師による女子学生を対象としたセミナーを実施し、女子学生のキャリアの設計を支援するとともに、学生に向けて女性活躍企業のPRを実施

○ 京都の現役女性管理職等による自身の体験談を踏まえた講義

実績

京都大学、京都造形大学、京都橘大学、京都府立大学、同志社大学、京都精華大学、龍谷大学、京都産業大学、コンソーシアム京都、立命館大学において開催  
797名参加



## ● 京都女性の活躍「見える化」シンポジウムの開催

京都の企業で活躍する女性の姿と組織の多様な取組を「見える化」し、女性活躍推進に向けた具体策を考えるシンポジウムを開催

実績

平成28年2月27日（土）

テーマ：「働く企業が今、動く」

参加者 144名

第一部：基調講演 「社会を動かす働く女性1000人の姿」

株式会社朝日新聞出版 雑誌「アエラ」編集長 浜田 敬子氏

第二部：パネルディスカッション「経営層と社員が語る女性活躍の見える化」

株式会社ロマンライフ、株式会社堀場製作所、オムロン株式会社



## ● 女性活躍事例集の作成・普及

女性活躍実態調査において女性活躍事例の回答のあった11企業にインタビューを実施し、活躍事例集として取りまとめ。自社の取組の参考としてもらうため、京都府内の企業に配付

実績

■女性の活躍に積極的な京都企業11社を紹介、5000部発行  
「女性が輝く企業 取組事例集」

<http://www.pref.kyoto.jp/josei/news/jireisyu2015.html>